



第37回全国健康福祉祭ぎふ大会 ねんりんピック岐阜 2025 が開催されました!



◀選手宣誓をする
竹村さん(89歳)



◀開始式で司会をする
高鷲中の生徒



ラグビーフットボール交流大会



◀選手を歓迎する
地元保育園児



◀白熱した試合



◀説明を聞く競技補助員の
みなさん



◀高鷲スノーパークでの交流会

高鷲中学校の生徒が司会を務めた開始式では、県代表チーム「岐阜惑惑クラブ」の竹村直士さん(89歳)が「勝負、感謝、交流」と高らかに選手宣誓を行いました。竹村さんは今大会において、最高齢でのトライプレイヤーとなりました。2日間にわたり、どのチームも白熱したプレーで会場を沸かせました。

選手の交流会場となった高鷲スノーパークでは、健康づくりコーナーやお土産販売コーナーなどを設け、選手同士の交流、大会運営ボランティアとの交流を大いに楽しみました。

10月18日(土)から21日(火)の4日間にわたり、「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」が岐阜県内で開催されました。ねんりんピックは、60歳以上の人を中心に、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができるスポーツ・文化・健康と福祉の総合的な祭典です。今回の大会では、県内全市町村において過去最大規模の56種目が実施され、選手のみなさんを心のこもったおもてなしでお迎えしました。

郡上市では、全国各地から総勢約870名の選手や出演者をお迎えし、「ラグビーフットボール交流大会」と「日本民踊ふれあいレク大会」の2種目を開催しました。

高鷲吹高原スポーツ広場で行われたラグビーフットボール交流大会には、31チーム約650名が参加されました。



◀石徹白民踊



◀西馬音内盆踊り



日本民踊ふれあいレク大会



◀みんなで
阿波おどり



◀八幡中学生徒による
みんなで郡上おどり



◀特別支援学校による
無料呈茶コーナー

ねんりんピックの開催にあたり、様々な形で関わっていただいた市民のみなさん、事業者のみなさん、参加者のみなさん、本当にありがとうございました！



大会の詳細は
こちらから



▲郡上市おもてなし戦隊ねんりんジャーのみなさん(日本民踊)



郡上市総合文化センターで行われた日本民踊ふれあいレク大会には、県内外から13団体が出演され、全国各地に伝わる踊りを披露いただきました。

また、歓迎アトラクションとして地元郡上の民踊(白鳥おどり・石徹白民踊)、アトラクションとして、日本三大盆踊り(阿波おどり、西馬音内盆踊り、郡上おどり)を披露いただきました。

観客も参加できるイベントとして「阿波おどり講習会」を実施し、観客のみなさんもステージに上がり、会場全体で踊りを楽しみました。フィナーレでは八幡中学校生徒による郡上おどり披露に合わせ、観客も一緒になって踊り、大会を締めくくりました。

今回の大会では、大会運営ボランティア「郡上市おもてなし戦隊ねんりんジャー」のみなさんが大活躍しました。会場内の案内や清掃、交通誘導、弁当配布、試合の補助員として、生き生きと活動してくれました。参加された選手や出演者からも「笑顔で迎えてくれて嬉しかった」「とても丁寧なおもてなしだった」との声をいただいています。

その他にも、市内の学校等において作成いただいた歓迎プラントやウェルカムボード等を会場に設置し、郡上市らしいおもてなしがえられる大会となりました。

問

ねんりんピック岐阜2025
郡上市実行委員会(高齢福祉課内)

67・1807